

右の者に対する強盗殺人未遂、銃砲刀剣類所持等取締法違反、火薬類取締法違反
被告事件（昭和五二年（あ）第六二三号）について、昭和五三年七月二八日当裁判
所がした上告棄却の判決は、同年八月八日確定したところ、申立人本人から刑訴法
五〇二条に基づき裁判の執行に関する異議の申立があつたが、右異議申立は執行す
べき裁判の言渡をした裁判所に対してすべきものであつて、本件の場合、当裁判所
は右の裁判所にあたらないから、本件申立は不適法である。

よつて、裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定する。

主 文

本件申立を棄却する。

昭和五三年九月二二日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	環	昌	一
裁判官	高	辻	正 己
裁判官	服	部	高 顯